



タイトル：加盟校増加に向けた交流企画（案）
日付：2025年9月21日 作成者：KZ委員会

企画書

企画の目的

- 加盟校増加につなげる
- ゲームができる環境を整備
- 新入生を含む交流・情報交換を促進
- 加盟意思の確認を行う

開催概要

開催時期：2025年3月

会場：大阪電気通信大学 体育館

対象：連盟3部所属校、連盟4部所属校、未加盟大学、同好会

実施内容

1. 交流試合（ゲーム環境の提供）

- 試合経験の少ない新入生も出場可能
- 公平性確保のため加盟校が運営サポート
- 試合形式：交流戦・短縮ゲーム方式
- 内容：10分ゲームを2本実施。参加チーム数に応じてタイムスケジュールを調整
- 指導者不在チームへのワンポイントアドバイス

2. 情報交換会

- 各校の「練習環境・部員数・課題」を共有
- 新入生に「大学バスケの魅力」を発信
- 加盟メリット（公式戦参加・交流機会）を説明
- 新入生受験、入学情報（特に国公立大学）の共有

3. 加盟意思の確認

- 未加盟校への説明会
- 加盟までのステップ紹介
- 個別相談ブースの設置

期待される効果

競技人口の拡大：新入生の早期定着

加盟校の増加：未加盟校の理解と参加意欲向上

交流の活性化：学校間ネットワークの強化

組織力強化：連盟の認知度・存在感アップ



タイトル：加盟校増加に向けた交流企画（案）
日付：2025年9月21日 作成者：KZ委員会

スケジュール案

- 1月下旬：案内送付
- 2月中旬：参加校確定・試合調整
- 3月上旬：運営準備・会場確認
- 3月開催当日：実施

今後の問題点・検討課題

1. 加盟料・運営協力費の分散と効能の可否
 - 増加する加盟校に応じた費用負担の在り方
 - 費用対効果のバランス検討
2. 昇格降格の無い5部の新設
 - 初心者・未経験者中心のチーム、同好会を対象とした新設部の導入
 - 同好会団体についても、一定の条件を満たす場合には参加を許容
(例：安全管理体制の確認、連盟規定の遵守、責任者の明確化など)
 - 未加盟大学・同好会にとって公式の場で活動できる機会を提供することで、将来的な加盟につなげる
 - 長期的な参加継続を支える仕組みづくり（モチベーション維持・競技レベルに応じた交流）
 - 初心者・未経験者中心のチームを対象
 - 長期的な参加継続の仕組みづくり
3. 医療系大学への加盟勧誘
 - 学部特性に配慮した活動提案
 - 加盟の意義を伝える広報戦略
4. 各都道府県バスケットボール協会・高体連との連携
 - 協会への協力依頼（公式化・後援等）
 - 高体連への広報・情報連携を強化
5. 未加盟大学への連絡方法・フォロー体制
 - 窓口（担当者）の明確化と継続的フォロー
 - 定期的な情報提供（案内文・活動報告）
 - 加盟を検討中の大学に対するサポート体制の構築

ご協力をお願い

- 審判・運営スタッフの派遣
- 加盟説明資料の作成サポート
- 対象校への周知・広報

まとめ

本企画は「参加しやすい・つながれる・加盟につながる」仕組みを作ることが狙いである。
今後の課題解決と合わせ、加盟校増加を通じてリーグ全体のレベル向上と持続的発展を目指す。